

緑授褒章の受章を報告

■5月19日 市役所



長年に渡る地域福祉活動が認められ、今井倫子さん(75)＝猪野口＝が市役所に緑授褒章の受章報告に市役所を訪れました。

催しいっぱい！すこやかフェスタ

■6月14日 すこやか



すこやかフェスタが開催され、記念講演や様々な体験コーナー、相談コーナー、飲食関係の屋台など盛りだくさんの内容で、大勢の人で賑わいました。

鮎釣りいよいよ解禁！

■6月21日 九頭竜川



九頭竜川の鮎釣りが解禁され、待ちかねた多くの釣り人たちが、早速今年の初釣りに挑戦していました。

公立小中学校ユネスコスクール加盟

■6月23日 村岡小学校



勝山市の公立小中学校全12校はユネスコスクールへの加盟が認められ、認定プレート12枚が全校を代表して村岡小学校に届けられました。

炭焼窯へ原木を搬入

■6月25日 荒土町細野



荒土小学校の5年生15人が、荒土町ふるさとづくり推進協議会が取り組んでいる炭焼きに挑戦し、クヌギやナラの原木を炭焼窯に運び入れました。

北中生オオキンケイギク駆除

■6月27日 法恩寺山有料道路



勝山北部中学校の2年生44人が、スキージャム勝山へ向かう法恩寺山有料道路沿いで、特定外来生物オオキンケイギクの駆除作業を行いました。

三浦雄一郎氏の講演会開催!

■6月9日 市民会館



勝山ライオンズクラブの創立45周年記念事業として、勝山「ときめき」大使である三浦雄一郎氏を招き、「生きがいー夢諦めず 夢高く、夢いつか頂へ」と題した講演会が開催されました。

80歳でのエベレスト登頂を果たすまでの準備やトレーニング、そしてエベレスト挑戦時の壮絶な体験などを約700人の聴衆に語りかけました。翌日には、勝山中部中学校でも講演されました。

全国ホテル研究会勝山で開催

■6月20～22日 市民会館ほか



全国ホテル研究会福井県かつやま大会が6月20日から3日間にわたり開催され、全国から約230名(3日間のべ730名)の参加がありました。

大会は総会、分科会、研究発表、ホテルの現地観察会(浄土寺川、立川水源地)などが行われました。

2日目に市民会館で行われた小学生の活動報告では、鹿谷小学校児童が寸劇を交えた見事な発表を行いました。また、勝山のホテル研究家を代表して松山信裕さんが研究発表を行いました。

アロハ 第2のふるさと



第8代勝山市国際交流員
オハラ・マーク

■思い出がいっぱい！

私は現在、勝山市役所でパソコンの前に座り、この3年間をまとめようとしています。ですが、非常に悩んでいます。なぜなら、勝山のイベントや行事などを思い出して感想を書こうとする度に、数々の楽しい思い出があふれ、書きたいことが多すぎて迷ってしまつてからです。

例えば、市国際交流員として企画したハワイ青少年交流事業では、勝山の生徒たちがハワイの生徒たちと交流しているときの素直な笑顔が思い浮かびます。

左義長まつりでは、太鼓の叩き方を教えてくれた襦袢を貸してくれた方々の優しさが思い浮かびます。

小学校訪問では、元気な小学生達が大きな声を出して、「Hello、マーク先生！」と言ってくれたことが思い浮かびます。

このようにいろいろありません。

■勝山は第2のふるさと

勝山に最初に着いたとき、市民の皆さんが私のことをどのように受け入れてくださるか少し不安だったのを覚えています。しかし、市民の皆さんの温かさをすぐ感じて、その不安が消えました。皆さん

さようならオハラ・マークさん ありがとうございます

んの優しさのおかげで日本や勝山の文化、習慣、生活などを学ぶことができましたし、かつやま弁まで使えるようになりました！皆さんと一緒に作った、素晴らしい思い出は、一生忘れられないと思います。本当に勝山が第2のふるさとになった気がします。

■アロハ勝山！また会いましょう

私は8月3日にハワイへ帰るので、勝山に「アロハ」と言わなければなりません。実はハワイ語の「アロハ」という言葉には様々な意味があります。「さようなら」という意味の他に、「こんにちは」「愛している」の意味もあります。だから、この「アロハ」は自然が美しい勝山と大好きな皆さんへの「また会いましょう」の意味で言いたいと思います。

3年間本当に有り難うございました！
Thank you so much, Katsuyama!
You will always be in my heart!
Alohai



マークのさようならパーティー(要申込)
とき▼7月21日(月・祝) 午後1時30分

ところ▼教育会館第1研修室

申・問 未来創造課(市役所2階)
☎88・1115